

北洋サケ・マス流し網漁業の代替漁業（公海さんま棒受網漁業）の
平成30年度操業結果について（速報）

平成30年8月3日
全国さんま棒受網漁業協同組合
根室漁業協同組合

操業結果の概要

- 「もうかる漁業創設支援事業」を活用して実施された「北洋サケ・マス流し網漁業の代替漁業（公海さんま棒受網漁業）」は、本年度は3年目となるが、5月1日に事業を開始し、7月31日に終了した。
- 当該試験操業は、国の試験操業許可に基づいて実施され、さんま棒受網漁船（100トン以上船）10隻が参加した（10隻とも北洋サケ・マス流し網漁業の実施船）。
- 漁獲量は、8,721トン、漁獲金額は6億8,823万円となり、漁獲量は計画の107%、漁獲金額は計画の94%となった。なお、昨年度実績に比して、漁獲量は1.2倍、漁獲金額は1.3倍に増加し（1隻当たりでは漁獲量は1.4倍、漁獲金額は1.5倍の増加）、事業の採算性がほぼ確保される結果となった。
- ロシア加工船への洋上売魚事業の引渡量は8,615トン、引渡金額は6億7,147万円（平均単価：78円/kg）であった。また、本年は国内流通（年明け以降）向けに花咲港への水揚げを初めて行った。水揚量は105トン、水揚金額は1,675万円（平均単価：160円/kg）であった。

<30年度漁期の月別漁獲量及び漁獲金額：速報値>

	5月	6月	7月	合計
漁獲量（kg）	2,156,024	3,109,492	3,455,053	8,720,569
漁獲金額（円）	151,212,900	234,418,570	302,597,279	688,228,749

注：30年度計画は漁獲量8,186トン、漁獲金額7億3,309万円。

（参考）北洋サケ・マス流し網漁業の代替漁業（公海さんま棒受網漁業）

- ・実施主体：全国さんま棒受網漁業協同組合、根室漁業協同組合
- ・事業年度：平成28年度～30年度（補助期間）
- ・操業期間：5月～7月
- ・操業水域：公海（北部太平洋水域）
- ・事業1年目（28年度）の月別漁獲量及び漁獲金額（事業参加船13隻）

	5月	6月	7月	合計
漁獲量（kg）	749,391	2,280,831	1,606,457	4,636,679
漁獲金額（円）	38,144,846	134,681,987	100,675,740	273,502,573

注：計画漁獲量11,088トンの約4割、計画漁獲金額の9億4,617万円の約3割

・事業2年目（29年度）の月別漁獲量及び漁獲金額（事業参加船12隻）

	5月	6月	7月	合計
漁獲量（kg）	1,302,556	4,664,732	1,391,440	7,358,728
漁獲金額（円）	86,933,180	335,996,665	110,988,800	533,918,645

注：計画漁獲量10,120トンの約7割、計画漁獲金額8億7,514万円の約6割

連絡先：全国さんま棒受網漁業協同組合

TEL 03-3583-4008

根室漁業協同組合

TEL 0153-23-6161